日本分析化学会東北支部　2024年度　第3回役員会　議事録（案）

日時：2024年12月14日（土）13:00－14:00

場所：東北大学 総合研究棟 講義室2（110）

出席者：澤村、壹岐、伊野、井上、松枝、幡川、大江、西澤、渡辺（忠）、渡辺（健）、渡辺（壱）、橋本、李、唐島田、佐藤（雄）、杉山、大橋、沼田、珠玖、多田、猿渡、遠藤、上條、藤村（25名、順不同、敬称略）

＊委任状が更に23名分存在し、役員会開催における定足数を満たした。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

議題

1. 2024年第2回支部役員会議事録確認

・役員で議事録を確認し、承認された。

2. 理事会、支部長会議等

・大江支部長より、キャッシュフローについて説明があった。

・大江支部長より、本部式の資金運用について説明があった。

・大江支部長より、会長・副会長の選出状況について説明があった。

・大江支部長より、年会・討論会のスケジュールについて説明があった。

　西澤先生から、2026年の年会は東北支部が担当であるため、早めに会場や日程を押さえておく必要があるとの発言があった。

　壹岐先生から、2026年の日化東北大会の日程を確認する旨の発言があった。

・大江支部長より、令和7年度化学系学協会東北大会について説明があり、分析セッションを例年通りに企画する必要との説明があった。

・大江支部長より、会員現況・入退会状況にについて説明があり、未納者に支部役員もいる事なども報告された。

3. 2024年度 事業報告

・大江支部長より、資料に基づいて説明がなされた。

4. 事業報告①：第 12 回 Chem-Bio Joint Seminar 2024

・西澤先生より、資料に基づいて説明がなされた。

5.事業報告②：みちのく分析科学シンポジウム 2024

・伊野先生より、、資料に基づいて説明がなされた。

6. 2025 年度 事業計画案

・大江支部長より、資料に基づいて説明がなされた。

　伊野先生から、次回以降のみちのくシンポジウムでは他県の発表学生の旅費を援助するのはどうかという提案があった。

　大江支部長から、大学事務、本部に問題ないかを確認する必要があるとの発言があった。

　壹岐先生から、特定預金の利用を検討するのはどうかとの発言があった。

　伊野先生から、それぞれを確認することと、アンケートを取ってみるとの発言があった。

・事業計画案が承認された。

7. 共催依頼：第 42 回無機・分析化学コロキウム

・西澤先生より、資料に基づいて説明がなされた。

　前回までは3万円の共催金をお願いしていたが、会場代の高騰のため5万円でお願いしたいとの発言があり、承認された。

8. 2024 年度 決算報告書・2025 年度収支予算案

・李先生より、資料に基づいて説明がなされ、承認された。

9. 支部役員の追加

・伊野先生より、長峯先生を役員に追加する案が提案され、承認された。

10. 2025 年度 支部委員等案

・大江支部長より、資料に基づいて説明がなされ、承認された。

11. 令和 6 年度 東北支部各賞選考結果

・大江支部長より、資料に基づいて説明がなされ、承認された。

・西澤先生より、自身の学生には受賞が早すぎるかもしれないが、将来性も考慮していただけて感謝しているとの発言と、実際にアカデミック希望の有望な研究者であるとの説明があった。

12. その他

・伊野先生から、2026年の年会について、以前はどのようにいつ頃動き出すのか知っている人がいるか？といった旨の発言があった。

佐藤（雄）先生から、第1回役員の時には実行委員長、会場、会期が決まっていたとの発言があった。

伊野先生と壹岐先生から、前回は12月の懇親会時に実行委員長が決まっていたのでは？と言った旨の発言があった。

大江先生から、懇親会の時にも話しましょう、といった旨の発言があった。

以上